

各 位

上場会社名 ヒーハイスト精工株式会社  
 代表者 代表取締役社長 尾崎 浩太  
 (コード番号 6433)  
 問合せ先 執行役員管理部長 佐々木宏行  
 (TEL 049-273-7000)

## 2020年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想の修正 並びに配当予想の修正に関するお知らせ

2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想、並びに配当予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日~2019年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,265	73	73	41	円 銭 6.61
今回修正予想(B)	1,276	49	45	31	4.97
増減額(B-A)	10	△24	△27	△10	
増減率(%)	0.9	△33.1	△37.7	△24.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	1,392	124	122	81	12.94

#### 2. 2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年4月1日~2019年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,245	70	39	円 銭 6.27
今回修正予想(B)	1,249	31	17	2.76
増減額(B-A)	4	△38	△21	
増減率(%)	0.4	△55.1	△55.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	1,388	117	77	12.34

#### 3. 修正の理由

当第2四半期累計期間につきましては、売上高は、当初予想どおりの見込みとなりましたが、利益面では、生産性向上の効果が遅れており、人件費及び設備投資の償却費等の固定費の増加、また、材料価格の上昇・外注加工費の増加による変動費の増加により製造原価が上昇し、それに新製品立ち上げに伴うコスト増や、米中貿易摩擦の影響等による為替差損も加わり、当初予想を下回る見込みとなりました。

4. 2020年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	2,603	178	178	115	円 銭 18.44
今回修正予想（B）	2,451	102	98	65	10.43
増減額（B-A）	△152	△76	△79	△50	
増減率（%）	△5.9	△42.6	△44.6	△43.2	
（ご参考）前期実績 （2019年3月期）	2,750	177	177	111	17.80

5. 2020年3月期 通期個別業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	2,582	177	115	円 銭 18.35
今回修正予想（B）	2,424	86	53	8.45
増減額（B-A）	△158	△90	△62	
増減率（%）	△6.2	△51.0	△53.8	
（ご参考）前期実績 （2019年3月期）	2,731	173	109	17.40

6. 修正の理由

2020年3月期の通期業績予想につきましては、売上高は、産業用機械業界等の需要回復の遅れが予想され、当初予想を下回る見込みとなりました。利益面は、現場改善活動等によるコスト削減に努めておりますが、上半期の固定費・変動費の製造原価高が影響し、当初予想を下回る見込みとなりました。

7. 配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 （2019年5月15日公表）	0.00	4.00	4.00
今回修正予想	0.00	2.00	2.00
当期実績			
前期実績 （2019年3月期）	0.00	4.00	4.00

8. 修正の理由

当社は、2020年3月期期末配当予想を4円00銭とさせていただいておりましたが、業績の状況等も踏まえて慎重に検討した結果、当期については期末配当予想を1株当たり2円00銭とさせていただきます。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上